



## 学校支援地域本部の実施状況

### 【学校支援地域本部に関わるボランティア状況】

※平成25年度交付決定ベース  
(H25.8)

コーディネーター

- 約8,300人
- 1学校あたり平均人数：1人
- 1本部あたり平均人数：2人

教育活動サポーター

- 約27,000人
- 1学校あたり平均人数：3人
- 1本部あたり平均人数：8人

教育活動推進員

- 約30,000人
- 1学校あたり平均人数：3人
- 1本部あたり平均人数：9人

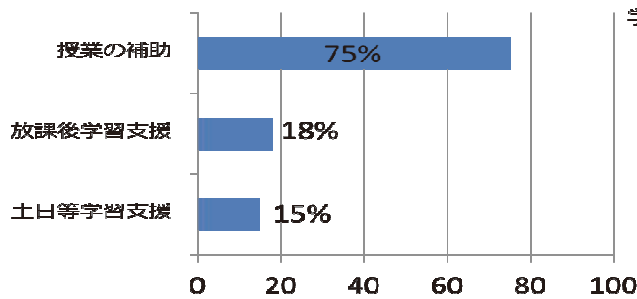
その他無償ボランティア

- 約115万人
- 1学校あたりの平均人数：133人
- 1本部あたりの平均人数：326人

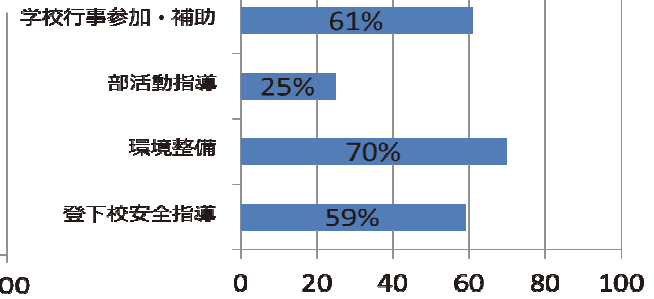
### 【学校支援地域本部における活動の実施校割合】

N=8,654 (学校支援地域本部を実施している公立小中学校数)

#### ○学習支援活動



#### ○学習支援以外の活動



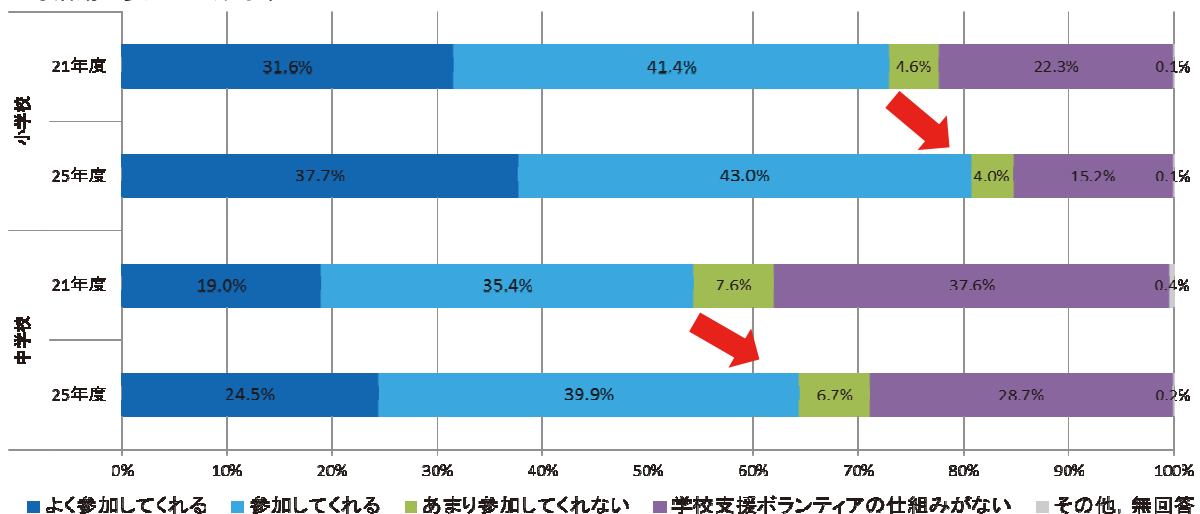
## 地域による学校支援活動の効果について①

「保護者や地域の人が学校の教育活動等に参加してくれる」と回答している学校が、増加傾向

小学校(H21:73.0%→H25:80.7%)、中学校(H21:54.4%→64.4%)

(質問事項)

学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか



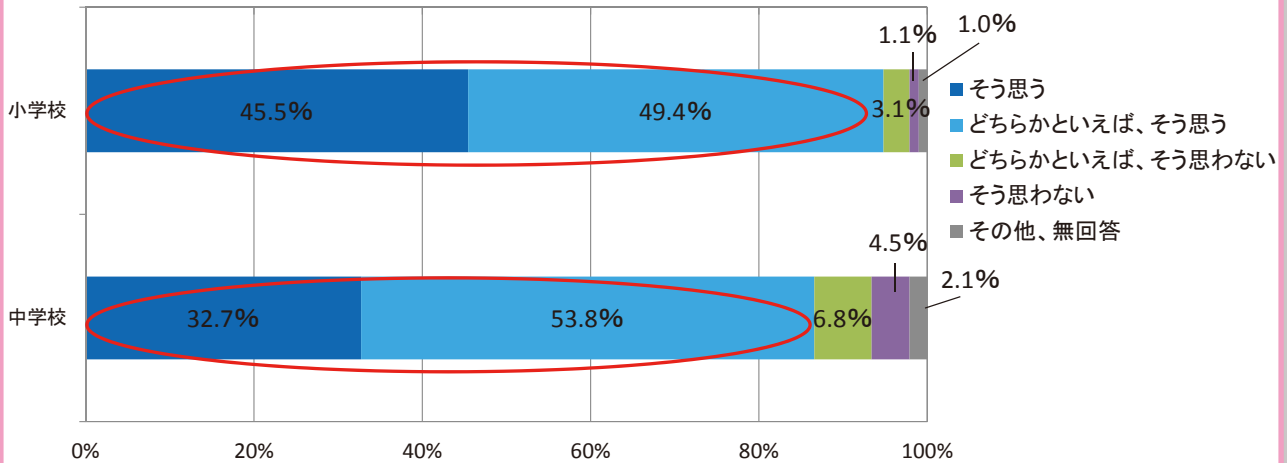
文部科学省 国立教育政策研究所『平成25年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙 回答結果集計』より。

## 地域による学校支援活動の効果について②

約9割の学校が、「保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果があった」と回答。

(質問事項)

保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか



文部科学省 国立教育政策研究所『平成25年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙 回答結果集計』より